

## 平成30年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,082	5,110	27	(注3)
施設整備費補助金	405	417	12	(注11)
補助金等収入	196	291	95	(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	22	-	
自己収入	2,240	2,413	173	
授業料、入学金及び検定料収入	2,071	2,148	76	(注5)
雑収入	168	265	96	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	589	1,090	501	(注7)(注8)
目的積立金取崩	-	83	83	(注9)
計	8,536	9,430	893	
支出				
業務費	7,323	7,335	12	
教育研究経費	7,323	7,335	12	(注1)(注10)
施設整備費	427	439	12	(注14)
うち施設災害復旧事業	-	5	5	(注15)
補助金等	196	297	101	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	589	1,207	618	(注2)(注13)
計	8,536	9,280	743	
収入-支出	-	149	149	

## ○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(注1) 損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	71百万円
教員人件費	4,157百万円
職員人件費	1,021百万円

(注2) 寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	158百万円
研究経費	98百万円
教育研究支援経費	7百万円
教員人件費	21百万円
職員人件費	6百万円
一般管理費	18百万円

○予算と決算の差異について

(注3) 運営費交付金については、追加配分された金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が27百万円多額となっております。

(注4) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が95百万円多額となっております。

(注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が76百万円多額となっております。

(注6) 雑収入については、入場料収入等の増加により、予算金額に比して決算金額が96百万円多額となっております。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等の受入増加のため、予算金額に比して決算金額が501百万円多額となっております。

(注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等の予算では、特許権及び著作権に係る収入が予算金額として4百万円計上されておりますが、決算においては雑収入に決算金額4百万円を計上しており、その差額は0百万円であります。

(注9) 目的積立金取崩については、事業計画の見直しをしたため、予算金額に比して決算金額が83百万円多額となっております。

(注10) 教育研究経費については、目的積立金の取崩等により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。

(注11) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。

(注12) (注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が101百万円多額となっております。

(注13) (注7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が618百万円多額となっております。

(注14) (注11)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。

(注15) 施設災害復旧事業については、予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっております。